

## コンパス薬局横浜西 スキルアップ勉強会

2017.06.08 加藤

### 第117回 『サムスカ錠』

大塚製薬株式会社 竹林 卓也 様

参加者：川村先生、

小西、高柳、加納、加藤、小平

心不全・肝硬変が進むと体の水分代謝が悪くなり全身に浮腫を生じる。

心不全による足首のむくみや肺うっ血、肝硬変ではお腹に水がたまる腹水が特徴的である。体重が増加し、疲れがひどくなり、呼吸も苦しくなるなど予後不良である。

悪化を防ぐため、きびしい塩分・水分制限も必要となってくる。

サムスカは水分制限せず、また電解質に影響を与えずに浮腫を改善する新しい機序の利尿剤である。

#### 【効能・効果】

##### 【効能A】

ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な心不全における体液貯留（錠 7.5mg、錠 15mg）

注意：本剤は他の利尿薬（ループ利尿薬、サイアザイド系利尿薬、抗アルドステロン薬等）と併用して使用すること。なお、ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチドとの併用経験はない。

##### 【効能B】

ループ利尿薬等の他の利尿薬で効果不十分な肝硬変における体液貯留（錠 7.5mg）

注意：本剤は他の利尿薬（ループ利尿薬、サイアザイド系利尿薬、抗アルドステロン薬等）と併用して使用すること。なお、ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチドとの併用経験はない。

##### 【効能C】

腎容積が既に増大しており、かつ、腎容積の増大速度が速い常染色体優性多発性のう胞腎の進行抑制（錠 7.5mg、錠 15mg、錠 30mg）

注意1：以下のいずれにも該当する場合に適用すること／(1)両側総腎容積が 750mL 以上であること。(2)腎容積増大速度が概ね 5%/年以上であること。

注意2：投与開始時のクレアチンクリアランスが 60mL/min 未満の患者における有効性及び安全性は確立していない。

## 【用法用量】

### 【効能A】

通常、成人はトルバプタンとして15mgを1日1回経口服用する。

### 【効能B】

通常、成人はトルバプタンとして7.5mgを1日1回経口服用する。

### 【効能C】

通常、成人はトルバプタンとして1日60mgを2回（朝45mg、夕方15mg）に分けて経口服用を開始する。1日60mgの用量で1週間以上服用し、忍容性がある場合には、1日90mg（朝60mg、夕方30mg）、1日120mg（朝90mg、夕方30mg）と1週間以上の間隔を空けて段階的に増量する。なお、忍容性に応じて適宜増減するが、最高用量は1日120mgまでとする。

## 【特徴】

サムスカ（一般名：トルバプタン）は、従来の利尿薬とは異なり水の再吸収に関わるバゾプレシンV<sub>2</sub>受容体を阻害することで、電解質に影響を与えずに水分だけを排出するため低ナトリウム血症・低カリウム血症の心配がない。

従来の利尿剤（ラシックス・アルダクトンなど）では効果の発現にアルブミンを必要とするため、肝硬変の患者ではアルブミンの補給も必要となるが、サムスカはアルブミンを必要とせずに効果を現す。

難病指定で直接治療法のない常染色体優性多発性のう胞腎（Autosomal Dominant Polycystic Kidney Disease 以下、ADPKD）による腎機能低下した患者にも有効である。しかし、調剤時は医師のe-Learningの登録確認と患者のサムスカカードの確認が必要である。

治療の開始あるいは再開にあたっては、少なくとも数日間入院が必要である。血清ナトリウム濃度を頻回にチェックするなど、注意深く様子を見る必要があるためである。

## 【副作用】

心不全における体液貯留の場合：口渇（30.5%）、BUN上昇（13.1%）、血中尿酸上昇（9.4%）

肝硬変における体液貯留の場合：口渇（31.2%）、頻尿（16.9%）

ADPKDの場合：口渇（70.4%）、頻尿（52.3%）、多尿（38.1%）、頭痛（14.0%）、多飲症（10.4%）

重大な副作用として、腎不全・血栓塞栓症・高ナトリウム血症・肝機能障害・過度の血圧低下・肝性脳症・汎血球減少・血小板減少である。



### 【考察】

心不全・肝硬変による浮腫は生命予後にも大きな影響を与えるため、通常の利尿薬で浮腫の改善が見られない患者にサムスカを併用することで改善が期待される。

こまめな水分補給を必要とするため、のどの渇きを感じにくい人には適さない、また高齢者は脱水症状に陥りやすいため注意が必要である。

決められた時間に体重測定が必要など患者のコンプライアンスが必要であり投薬時にしっかりと確認していく必要がある。

### 【質問事項】

Q1. サムスカ開始・再開時には、入院が必要とのことだが、中止するには入院の必要はあるのか？

A1. 中止の判断は、外来で判断して問題ない。

Q2. 水分摂取を心掛けるとは具体的にどのくらいの量をいうか？

A2. 医師により、のどが渇いたときにコップ一杯程度飲むようにするなど指示は異なる。

Q3. サムスカは粉砕可能か？

A3. 粉砕可能である。